

トップメッセージ(営業の概況)

Message from The President (Sales Outlook)

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当期は、一般消費動向などの経済環境が緩やかな回復基調で推移する中、一層の事業拡充に努め、各事業とも業績は順調に推移いたしました。

特に、航空関連事業では、前期より新たなビジネスモデルとしてスタートした、航空機部品の保管供給ビジネスで好調な実績をおさめ、また、顧客サービス事業では、成田空港の免税店「JAL-DFS」において、店舗のリニューアルや、新たなブランド専門店の寄与により増収増益となりました。

これらにより、2006年3月期の当期純利益は前期を上回り、過去最高益を4期連続で更新することができました。株主の皆様、関係先の皆様、日頃のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

この、順調な実績を踏まえ、来期に向けましても増収増益、また中期計画としまして2009年3月期までに「経常利益

50億円」の目標を掲げました。

強化・拡充分野と位置付ける「生活提案事業」を中心に、顧客基盤の拡大や積極的な営業展開を推し進め、目標達成へ向けて尽力し、また適切な株主還元にも努めてまいります。

引き続き、皆様からのご期待と、ご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
岡崎 俊城

連結業績 (単位:百万円)	2006年 3月期	前期比 (%)	2007年 3月期予想	前期比 (%)
売上高	107,952	110	111,000	103
売上総利益	23,356	101	24,400	105
営業利益	2,444	89	3,100	127
経常利益	3,212	112	3,400	106
当期純利益	1,689	118	1,700	101

来期の業績の見通し(2007年3月期予想)

2007年3月期においても、事業環境は回復軌道を継続するものと見込まれます。

当期に好調であった航空関連事業では、引き続き、部品や中古航空機の販売などで増益を見込みます。

生活関連事業では、特に通信販売事業の拡大に力を注ぎ、顧客基盤の拡充をはかってまいります。

商品においては、当期より販売を開始した『中国大紀行』DVDセット、また、同じく新発売の『みそ汁ですかい』『おかゆ・雑炊ですかい』をはじめとする『JAL SELECTION デスカイシリーズ』などの拡販を推進してまいります。

顧客サービス事業では、リゾートタイムシェアの『JALバケーション・オーナーシップ・システム』において、ハワイの物件に加え、2005年12月からプーケット、2006年4月からラスベガスと、取り扱いのラインナップを拡充し増益を見込みます。

また、空港店舗『BLUE SKY』では、2006年4月の店舗増設と運営効率の向上により増益をはかってまいります。これらにより、来期も最高益の更新を見込み、中期目標へ向けて、持続的な成長を目指してまいります。

セグメント別概況

Performance per Operating Segment

